

自己評価結果公表シート

1 本園の教育目標

幼児期は「遊びがすべて」といわれるように遊びを通して能力が育ち、たくましく生きぬく力がつくられます。本園は心身ともにのびのびと多様なあそびをする事で、人間関係、公正さ、道徳性を学び、可能性を伸ばし人間性が豊かな子どもの育成を目指します。

2 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 幼稚園型認定こども園の運営力向上
 - * 長時間・休日保育の充実に向けて保育教諭体制強化
 - * 保育管理のIT化を推進する
 - * 園行事の内容の見直し(働く保護者に対応した見直し)
 - * 施設の安全化推進
 - * 緊急時の対応力の向上

- ③ 特別支援保育の確実な推進
 - * 支援が必要な子どもの個々に対応した指導
 - * 園と保護者との連携

3 評価項目の達成及び取組状況

①-1 幼稚園型認定こども園の運営力向上

評価項目	結果	取組状況とその課題
1) 長時間・休日保育の充実に向けて保育教諭体制強化	4	(取組状況) 保育教諭の3名増員 年少の全クラスを二人担任にして、保育の充実をはかる保育教諭が増えた事で、教育時間後の保育・休日保育の保育教諭負担が軽減できた。 (課題) H31年度10月から予定されている無償化で、長時間保育のニーズが求められるので、更なる体制強化が必要である。
2) 保育管理のIT化を推進する	3	(取組状況) 登降園管理システムを本格稼働 2号園児の保育時間・1号園児の預かり保育時間の管理の効率化 保育教諭の勤怠管理の簡易化 (課題) IT化を登降園管理から、職員の負担の軽減の為、園業務の全体に広げていく必要がある。
3) 園行事の内容の見直し(働く保護者に対応した見直し)	2	(取組状況) PTA(さつき会)委員の負担を軽減化図った夏祭りを取りやめし秋まつりに集中する さつき会が実施してきた餅つきを園側で実施 (課題) 園児の事を中心に考えて、さつき会の活動内容を検討する。

①-2 幼稚園型認定こども園の運営力向上

評価項目	結果	取組状況とその課題
4) 施設の安全化推進	4	<p>(取組状況)</p> <p>ブロック塀をフェンス壁に改修工事、又はブロック塀の強化工事立替工事の1期から4期にわけて工事を計画・実施した</p> <p>①砂場側(済) ②北の道路側(済)</p> <p>③南の道路側(予定) ④プールの壁(予定)</p> <p>新館の保育室前に屋根を新設し、その下をゴムチップ化した雨天時における保育室前の通行の安全化</p> <p>(課題)</p> <p>ブロック塀の改修工事の3期、4期は既存塀の強化か改修か塀の現状を調査して工法を決定する必要である。</p>
3) 緊急時の対応力の向上	2	<p>(取組状況)</p> <p>繰り返し繰り返し避難訓練を実施する</p> <p>火災・地震・不審者侵入・津波を想定した訓練</p> <p>繰り返す事で対応が確実に早くなる</p> <p>予告なし訓練の実施</p> <p>(課題)</p> <p>避難後の対応(停電・浸水)時の園児へのフォロー力向上が必要 ---> 非常食の備蓄、通信の確保</p>

③ 特別支援保育の確実な推進

支援を必要とする子どもへの個々に対応した指導	4	<p>(取組状況)</p> <p>支援内容が各々の子どもで異なるので、心理士先生と相談して担任がその指導するレポートを作成する。</p> <p>またそのレポートを全職員に配布して共有化して指導にあたる。</p> <p>(課題)</p> <p>支援を必要とする子どもたちが増加しており、クラス担任の負担が増えており、体制の強化が必要である。</p>
園と保護者との連携	3	<p>(取組状況)</p> <p>保護者と担任が心理士先生と面談して、支援する内容を理解して園と家庭の両方でその内容で援助する。</p> <p>(課題)</p> <p>支援が必要の有無も含めて保護者の認識が異なり連携が難しい事がある。</p>

5	十分に達成できている
4	達成できている
3	取り組んでいる
2	取り組んでいるが、成果が十分でない
1	取り組みが不十分である

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
2	今年、大阪は大きな台風、強い地震に見舞われ、特に地震は、幼稚園が早朝に開園した時で、今まで訓練してきた状況ではない地震災害であった。職員間で問題点を反省して、今後、取り組むべき訓練に生かしていきたい。

5	十分に達成できている
4	達成できている
3	取り組んでいる
2	取り組んでいるが、成果が十分でない
1	取り組みが不十分である

5 今後取り組むべき項目

今後のアクション項目	具体的なアクション方法
認定こども園としての 無償化への対応	2019年10月からスタートする幼児教育無償化により働く保護者が急増する可能性がある。 園として長時間保育への職員の体制強化する。 また、施設面への対応も検討する。
保健・衛生管理に努める	子ども達と職員の健康衛生管理を行い、新たな情報も入手し感染症予防に努める。 保育室の環境を改善にする機器(空気清浄器等)の増設・新設と思われる対策を講じる
防災・安全意識を高める	① 職員の救命急講習、消火訓練の救命急講習、消火訓練、不審者侵入を、不審者侵入を想定した防犯講習を行い、緊急時の適切な対応能力の向上を図る。 また各自で研修にも参加し、学んだ情報を共有し実践に結び付ける。 ② 安全に関する視聴覚教材(絵本・DVDなど)を通し安全に関する視聴覚教材(絵本・DVDなど)を通し、子どもたちに命を守ることの大切さ伝え防災意識高める。

6 学校関係者の評価

評価委員： 保護者 5 名

ブロック塀からフェンス塀への改修工事を早く対応して頂けた事は子供を預ける親として、安心と
なっています。今後も、安全の強化をすすめてもらいたいです。
避難訓練は定期的に取り組んで頂いており、子供の頃から備えが大切との気持ちを持たせる事
につながっています。
(年長 保護者)

夏祭りがなくなったのは寂しいなと感じました。PTA委員としては、負担はすごく軽くなったと思
います。一方、子供のことを考えると実施して欲しいところもあります。
(年中 保護者)

地震の後、すぐにブロック塀からフェンス壁に改修工事を実施され安心することができました。
また、繰り返しの避難訓練のおかげで、子どもの災害に対する意識が強まり、災害時の対応に
ついて会話する事が増えました。
(年長 保護者)

年少さんのクラス全て2人体制にしたのはいいと思います。まだ入園したばかりの子供達の様
子もしっかり見て頂けるので有り難いと思います。
夏祭りがなくなったことは子供たちが少し寂しそうな印象がありました。子供達が楽しめるよう
小さなイベント等を検討をお願いします。今年は災害が多くあり、地震時に幼稚園との連絡が難
しい事がありました。災害時に、連絡が確保できる手段の検討をお願いします。
(年中 保護者)

「あそぶこと」に重点をおいているが運動会や発表会などの指導もしっかりしてくださり、非常
にバランスの取れた保育をされていると思います。園児数が増えたので不安がありましたが、
職員の数も増やしていただいたので、安心しました。園児数の増加に伴い、預かり保育の
人数が増えているので、少し不安があります。
(年中 保護者)

7 財務状況

当園は毎年度、公認会計士の監査を受けており、適正に運営している。
今年度の決算は2019年5月になります。
従って決算・監査内容の公開は決算の理事会終了後に行う予定です。